

第2部 令和3年度予算

1 令和3年度予算について

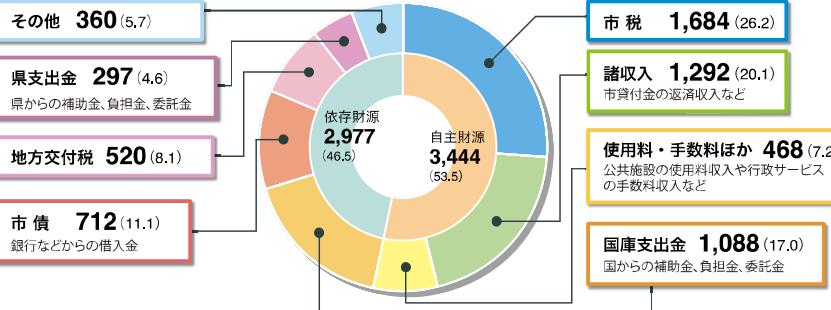


令和3年度当初予算(一般会計)の内訳

■歳入予算の内訳

歳入総額 6,421億円

[単位: 億円
()内は構成比%]



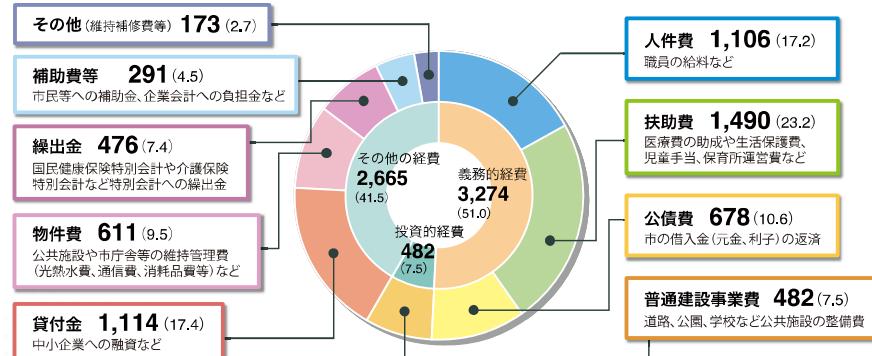
■歳出予算の内訳

歳出総額 6,421億円

【目的別の歳出予算】 教育費・土木費などの「行政目的」に従って分類すると次のようにになります。



【性質別の歳出予算】 人件費、扶助費などの「経済的性質」に従って分類すると次のようにになります。



2 主な事業の紹介

※予算額：令和2年度2月補正から令和3年度9月補正までに計上された額。

1 新型コロナウイルスの感染拡大防止と市民生活への支援

PCR検査や医療提供体制の確保など、新型コロナウイルスの感染拡大防止に引き続き取り組み、安心して暮らせるまちを目指します。

PCR検査及び 医療提供体制の確保

19億6,800万円

PCR検査センターの運営や、身近な医療機関でPCR検査などを自己負担なしで実施できる体制を確保します。



新型コロナワクチン接種体制確保事業

98億5,700万円

新型コロナワクチンの接種体制を早急に整備し、市民への接種が円滑に進むよう取り組みます。



2 まちのにぎわいや未来への飛躍に向けた成長戦略の実行

環境と経済の好循環により都市の競争力を高め、国内外の脱炭素に貢献する「北九州モデル」を構築し、グリーン成長を推進します。また、北九州空港の物流拠点化や洋上風力の基地港湾整備、スタートアップ支援など、本市の成長をけん引する戦略的プロジェクトを更に進めます。

風力発電関連産業の総合拠点形成関連予算

14億7,200万円

響灘地区（若松区）の充実した港湾インフラと広大な産業用地を活用し、風力発電関連産業の総合拠点の形成を推進します。



2021世界体操・新体操選手権北九州大会

8億8,000万円

スポーツの振興やまちのにぎわいを創出するため、史上初の同時開催となる「世界体操」と「世界新体操」を開催します。



3 子育て・教育など誰もが安心して住み続けられるまちづくり

地域交通の確保や空き家対策など、都市の現代的な課題に対応し、誰もが安心して住み続けられるまちづくりを進めるとともに、子育て・教育環境の更なる充実、健康寿命延伸の取組などの各種政策を推進します。

子ども医療費支給事業

31億8,000万円

子育てに関する経済的負担を軽減し、子どもの健康の保持と健やかな育成を図るために、保険診療による医療費の自己負担額を助成します。

(令和3年4月から中学生の通院医療費、令和4年1月から高校生の入院・通院まで対象を拡充)



高齢者の生活交通を確保する「おでかけ交通支援事業」

1億2,000万円

公共交通空白地域における高齢者等の生活交通確保のため、おでかけ交通を運行するタクシー事業者などへの運行支援等を、対象地区を拡充して実施します。



エピローグ

